

自然が
生み出す

原風景に囲まれた
自然が生み出す美術館

おぎの 美術館

「あれから一年」

おぎの美術館はフレームを越えて新たな一歩を踏み出す！

THE AMUR SILVER-GRASS ART GALLERY

2023 10 | 18 ^{WED} - 2023 12 | 03 ^{SUN} at 平城宮跡歴史公園

【開館時間】 10:00~16:30 少雨決行 ※11/13 は休館日

【主催】 平城宮跡アオハルプロジェクト（奈良女子大学 生活環境学部住環境学科根本研究室・平城宮跡管理センター）

【アクセス】 「ぐるっとバス」にて（土日祝ダイヤ15分間隔、平日ダイヤ30分間隔で運行 / 運賃100円）

【近鉄大和西大寺駅南口から】「朱雀門ひろば」停留所まで約10分

【近鉄奈良駅から】「朱雀門ひろば前」停留所まで約13分

【JR奈良駅西口から】路線バス学園前駅行きにて「朱雀門ひろば前」停留所まで約11分

下車後 おぎの美術館〈本館〉まで徒歩約5分 〈別館〉まで徒歩10分

【おぎの美術館公式 Instagram, X(旧 Twitter)】

https://www.instagram.com/aoharu_heijo/

https://twitter.com/heijo_aoharuru

【お問い合わせ先】 0742-36-8780（平城宮跡管理センター）

X(旧 Twitter)

Instagram



平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site National Historical Park

「おぎの美術館」は、美しく壮大な奈良の原風景に囲まれた“自然一体型”の屋外美術館です。

奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 根本研究室と平城宮跡歴史公園が共同で研究を進める「平城宮跡アオハルプロジェクト」。平城宮跡歴史公園の魅力を若者をはじめとする多くの人々に発信するため、活動を行っています。

「おぎの美術館」2年目の開催となる今年は、平城宮跡の自然を様々な角度から体感できる新たな展示物を加えました。特に新設の〈別館〉では、平城宮跡の自然が抱える「外来植物」という課題に焦点を当て、学びの視点から展示方法を工夫しました。

ここは自然と人が共存する新感覚のアート空間。自然の世界を切り取るフレームの向こうには何が見えますか？ぜひあなた自身の感覚で、平城宮跡の自然の美しさや魅力を体感してください。

主な展示

光フレーム

「うつろうおぎに包まれて。」
おぎの影から「光」を感じる憩いのひとときを。



カヤネズミフレーム



カヤネズミ

おぎのオブジェ

「おぎは次なる姿へ。」

古来より人々はおぎを活用し、おぎとともに暮らしてきました。先人の知恵と苦勞に思いを馳せてみてください。



「ちいさな暮らしをのぞく。」
平城宮跡には、人の親指ほどの大きさの「カヤネズミ」彼らのちいさな暮らしをこつそりのぞいてみましょう。おぎが生息しています。

「自然は絵画のように。」

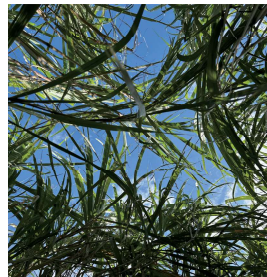
絵画フレーム

私たちの暮らしを取り巻く様々なスケールの自然を体感してください。



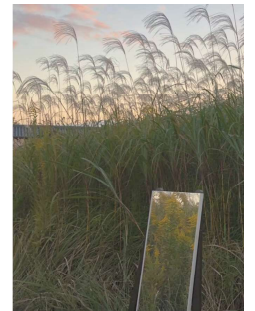
空フレーム

「空を切り取る。」
寝転んで空を見上げれば、おぎは空を切り取るフレームに。



鏡フレーム

「映し出される世界。」
鏡の中ではあなた自身も自然の一部。



おぎと外来植物

おぎなどの在来植物と外来植物が入り混じった風景が見られます。平城宮跡の自然は、今まさに転換期に直面しています。



在来植物 おぎ

ススキに比べて穂が白っぽくて長いのが特徴です。



外来植物 セイタカアワダチソウ

繁殖力が非常に強く、おぎなどの在来植物を侵略しています。

成長する美術館

会期中のおぎや大地の成長の様子を観察し、データとして収集、研究しています。

データは随時更新中！→



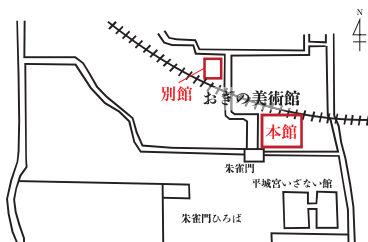
平城宮跡の自然を守るために

外来植物であるセイタカアワダチソウが繁茂するエリアを中心に順路を刈り込み、生物多様性の保全を図っています。また、カヤネズミの巣がある場所の刈取りを避けるなど、生物への影響が最小限になるよう工夫しています。

おぎの美術館

2023 10/18 (WED) - 2023 12/03 (SAT)

※11/13(月)は休館日



【本館】
朱雀門越えてすぐ右手
(鑑賞時間目安 約15分)

【別館】
踏切越えてすぐ左手
(鑑賞時間目安 約5分)

- ※おぎ群落にはたくさんの生き物が生息しています。ご鑑賞の際はお静かに、園路以外へは立ち入らないようお願いいたします。
- ※足元が不安定な箇所がございます。特にベビーカーや車椅子でご来館の際は十分ご注意ください。
- ※フレームなどの展示物にぶら下がらないでください。

撮影して、SNSでシェアしてみよう！
撮影OK #平城宮跡アオハルプロジェクト #おぎの美術館

